

ピックアップパトランナー

このコーナーでは全国で活動するパトランナーの皆さんをご紹介します

活動エリア：山形県

山本 一人 さん
やまもと ひとり

今月のピックアップは山形県にお住まいの山本一人さんにお話を伺いました！

①パトランを始めたきっかけを教えてください

ランニング友達である山形パトランナーの佐々木謙介さんにお誘いいただいたのがきっかけです。20年前の教員時代に安全主任という立場で、児童が帰宅するまで学区内を走るといふ見守り活動を展開していたのでパトラン活動は自分にとって日常的で、まさにルーティンです。



RunJumper!!
分身の術！

②パトランを始めたことでの変化はありますか？

これまでとは違ったルートを意識したり、拾活や見まわり活動を展開したり、自分のランニングが少し変化してきました。しかしパトランナーだという意識はあまりせず、赤いTシャツを着た「素人市民見守りランナー」という感じです。

③パトランの際に意識していることは？

『反復』と『継続』です。
『反復』…例えば拾活（ゴミ回収活動）。一度や二度ではなく、回数を重ねることでだんだん綺麗になりポイ捨てが激減し、徐々に効果が表れてきています。挨拶も同じで、最初は振り向いてくれなかった人でも、何度も挨拶するうちに観念して（笑）返してくれるようになりました。同じ時間、同じ場所を「繰り返し」パトランすることも大事だと思います。『継続』…昨日はあったのに無くなっている、壊れているなど、公共物や道路の異常や破損などへの気づきが見えてきます。また季節の変化を楽しみつつ、コミュニケーションの広がりにも繋がり、人との関わりが濃密にもなります。毎日、決まった時間に「続けて」パトランすることも大切だと思います。

④あなたにとってパトランとは？

趣味の登山の体力維持・向上目的で始めたランニングですが、もう何年も走り続けて、生活の一部となり、家族や地元のランニング友達や地域の方にも浸透しています。これまでは自己満足でしたが、パトランという付加価値を意義あるものにと考えると、「ただその場にいるだけで意義がある事、同時に自分の存在価値がそこにある事」が自分にとってのパトランだと感じています。

⑤パトランを通しての夢は？

パトランの趣旨を多くの方に知っていただき、身近にパトランナーを増やしていきたいです。そして、元気な挨拶と素敵な笑顔で、ゴミと犯罪の無い平和な街を目指して一緒に「PatRun&Jump」したいです（笑）

⑥全国のパトランナーに一言

案もパトランの皆さんも今日も笑顔で共に「Let's PatRun!! ガンバっす!!」

山本さんありがとうございました！

認定パトランナー誕生！

9月に新たに21人目のパトランナーが誕生しました！



【メディア・イベント・PR 情報】

パトランキタキューチーム



「折尾地区が新たに展開」



「今別府副代表と 門司地区清水リーダー」

パトラン松戸チーム



「竹内代表毎日新聞掲載」



「松戸南部市場ハープリレーマラソン」

パトラン栃木チーム



「宇都宮市まちづくりセンター情報誌「まちびあ」に掲載」

パトラン西尾チーム



「秋の全国交通安全運動」

パトラン JAPAN



「山形まるごとマラソンでPR」



「マニフェスト大賞 優秀賞を受賞」

紹介した以外にも沢山のメディアでパトランが紹介されました！

～パトランココオト～



パトランJAPAN投稿にて

パトランサポーター募集 パトランの全国展開のためご支援をよろしくお願いいたします！

パトランを運営するNPO法人改革プロジェクトは認定NPO法人の取得を目指しています。取得には100人以上のサポーターが必要となります。ぜひ、みなさまのお力添えをお願いいたします。

パトラン通信2017上半期をリリースしました 支援いただいた方、使い道なども紹介しています

個人サポーター

3,000円/年 6,000円/年
9,000円/年 12,000円/年
24,000円/年

企業団体サポーター

A. 50,000円/年
B. 30,000円/年
C. 10,000円/年

寄付支援

自由な金額でのご支援をお願いします。

